

平成29年度教育研究活動報告書

氏名	邵 忠	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士	職位	教授
専門分野	経営工学		
I 教育活動			
本年度担当科目			
	授業科目		
学部	基礎演習Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 生産システム論 システム工学 品質管理論		
大学院	生産システム特論 研究演習		
II 研究活動			
これまでの主な研究業績（5件まで）			
〈著書〉 〈展覧会〉 〈論文〉 〈翻訳〉 〈学会発表〉 〈学術表彰〉 〈その他〉			
（1）〈論文〉リンク生成による相互関連ダイアグラム作成法 工場レイアウト設計に関する研究(第1報) 日本経営工学会誌、第43巻、第4号（1992）			
（2）〈論文〉相互関連ダイアグラムに基づく異面積をもつ職場のブロック型配置法, 日本機械学会論文集、第60巻、第577号（1994）			
（3）〈論文〉限定探索アルゴリズムを用いた建屋中央部固定型設備レイアウト, 日本生産管理学会誌、第7巻、第2号、通巻12号（2001.1）			
（4）〈論文〉中国「改革・開放」後の深刻な品質状況と課題, 『現代知のネットワーク』 溪水社出版（2001）			
（5）〈論文〉大学経営効率への絶対および相対的評価に関する研究, 日本生産管理学会誌、第10巻、第2号、通巻19号（2003.12）			
本年度を含む過去3年間の研究業績			
〈著書〉 〈展覧会〉 〈論文〉 〈翻訳〉 〈学会発表〉 〈学術表彰〉 〈その他〉			
（1）〈論文〉「A Study on Shimizu's "GLOBALIZED DEVELOPMENT -STAGE MODEL" and Several Problems of Japanese Companies in China.」,The Proceeding of The Thirteenth International Conference on Industrial Management (ICIM2016 in Hiroshima). pp.658-665.			
（2）〈学会発表〉 「電子書籍専用端末の機能性への一考察」日本生産管理学会第43回全国大会、講演論文集、pp.233-236、平成28年3月6日、高知工科大学。			
（3）〈学会発表〉 「電子書籍の高生産性から市場拡大の可能性と課題を考察する」日本生産管理学会第41回全国大会、平成27年3月15日、福岡工業大学。			
（4）〈論文〉「Correlation Analysis of Changes in The Incomes Between Chinese Urban and Rural and The Development of New Urbanization」,Proceeding of The Twelfth International Conference on Industrial Management Sept 03-05, 2014, Chengdu, China.			
現在の研究テーマ（3つまで）			
（1）技術イノベーションのマネジメント			
（2）日系企業の中国現地生産の諸問題（人と技術、経営の現地化、グローバル生産システムのあり方等）			
（3）サービス品質のマネジメント			
研究業績（本年度1年間の活動状況）			
「電子書籍専用端末の機能性への一考察」日本生産管理学会第43回全国大会、講演論文集、pp.233-236、平成28年3月6日、高知工科大学。			
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績）			
所属学会・所属団体 役職等			
日本生産管理学会正会員、代議員（平成25年～）、理事（平成26年～） 中四国支部 支部長（平成28年～）			
日本経営工学会正会員			
アジア管理科学と応用学会会員、理事（平成23年～）、中四国商経学会会員			
IV 社会活動			
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）			
（1）日本生産管理学会の理事と中四国支部長を担当し、工場見学会1回、研究会2回、講演会1回などの支部活動を企画・実施した。また、バンコクの国際大会に学生を連れて研究発表を行った。			
（2）提携校の嘉義大学へ教員交流のカンファレンスを開催し、また大連外国語大学の国際教育週間に参加して、3名の交換留学生の編入学を獲得した。			
（3）中国の湖北工業大学経済管理学部の教員と共同で日系企業の委託の日本酒販売調査を複数回行った。			